

青色および黄色T1 アラームのトラブルシューティング

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、青色と黄色の T1 アラームをトラブルシューティングする方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

背景説明

Receive Remote Alarm Indication（黄色い）図に関する詳細については、グラフィックのコマンドボックスに対応するこれらのリンクをクリックして下さい:

- [ポートへのループバックプラグが](#)ハード プラグ ループバック テストにリンクするボックス [挿入](#)。
- ボックス [チェック](#) T1 アラーム のトラブルシューティングへの[ケーブル接続](#)リンク。
- ボックス [電源の再投入](#) T1 アラーム のトラブルシューティングへの[ルータリンク](#)。
- [異なるポートへの T1 行が](#) T1 アラーム のトラブルシューティングにリンクするボックス [接続](#) [応答](#)。
- ボックスはハード プラグ ループバック テストへの[ハードウェア ループバック プラグ テスト](#)リンクを[行います](#)。
- ボックス [エラーイベントは](#) T1 Error Event のトラブルシューティングにフローチャートをリンクします。

送信 アラーム 表示信号 (ブルー) 図に関する詳細については、グラフィックのコマンド ボックスに対応するこれらのリンクをクリックして下さい:

- [フレーム化する T1 X](#) ボックス [Configure terminal コントローラは](#) T1 アラーム のトラブルシューティングに[{SF/ESF}](#)リンクします。
- [異なるポートへの T1 が](#) T1 アラーム のトラブルシューティングにリンクするボックス [接続](#) [応答](#)。
- ボックスはハード プラグ ループバック テストへの[元のポート](#) リンク [のハードウェア ループバック プラグ テスト](#)を[行います](#)。
- ボックス [エラーイベントは](#) T1 Error Event のトラブルシューティングにフローチャートをリンクします。

関連情報

- [T1 アラームのトラブルシューティング](#)
- [Hard Plug のループバック テスト](#)
- [T1 エラー イベントのトラブルシューティング フローチャート](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)